

株式会社菅製作所

真空装置 & 構成部品（チャンバー、電磁RPバルブなど）の開発・設計・製作・提供



【本社・工場】

事業内容

開発から設計、製造まで一貫した品質体制でワールドワイドに販売!

菅製作所は1946年の創業以来、船舶用機器の製造技術を核とし、真空技術・高温技術・ROM書込みの導入により発展しています。総合力を特徴として、お客様と協働で価値を創造します。ALD装置・スパッタ装置・蒸着装置・光放出電子顕微鏡・SPSプラズマ焼結装置等の研究開発支援機器やクレーン・揚網機等の船舶用機器を、開発から設計、製造まで一貫した品質体制で、ワールドワイドに販売しています。また、SUS304、SUS316、インコネル、アルミニウム等や鋳物の機械加工も承ります。

主要取引先（納品先・販売先）

ヤンマー、太平洋セメント、メテック、北海道大学、東北大学、京都大学、大阪府立大学等

認証・受賞・資格等

- ・第6回ものづくり日本大賞優秀賞受賞
- ・平成27年度北海道地方発明表彰 北海道発明協会会長賞 受賞
- ・1級旋盤技能士2名、2級旋盤技能士2名
- ・1級フライス技能士1名、2級フライス技能士1名
- ・2級機械組立仕上げ技能士3名

独自の技術



【PEEM（光放出電子顕微鏡）】

研究開発支援機器をはじめ、各種機械部品の製造を受託します。研究機関の様々な要求に対し、設計・製造・検査・納入まで自社にて一貫した品質体制で製造販売しております。

当社の強み



【SAL装置(卓上型)】【スパッタ装置(卓上型)】

装置の小型化（コンパクト化）：研究開発用途で不可欠な薄膜形成機能・性能とメンテナンス性を確保しつつ、小型化を実現しました。

今後の展望



【テスト成膜】

デモ機を利用したテスト成膜を実施しております。リモートでの装置見学・テスト成膜も実施いたします。お気軽にお問い合わせください。

	設備名	メーカー名	能力・型式・ワークサイズ等	台数
主要設備	テーブル形横中ぐりフライス盤	東芝機械	BTD-200QH X1500 Y1200 Z700	1
	立型マシニングセンタ	大阪機工	M C V 520 X1020 Y 520 Z 560	1
	立型マシニングセンタ	DMG MORI	CMX600v600 X560 Y 520 Z 510	1
	N C 旋盤	日立精機	N R 23 振り380/芯間600	1
	ヘリウムリークディテクタ	アネルバ	定量測定範囲10-12~10-2 P a・m3/s 台	2

Company info

株式会社菅製作所

代表者／代表取締役社長 菅 育正
 設立年／1968年12月
 資本金／3,400万円
 売上高／4億円（2019年12月期）
 従業員数／34名（うち正社員31名）

TEL 050-3734-0730 FAX 0138-49-8661

所在地／〒049-0422
 北斗市追分3丁目2番2号
 URL／<https://agus.co.jp>
 連絡担当者／営業部部长 渡邊 正明
 E-Mail／sales_ml@agus.co.jp

